

好きを伝える言葉の魔法

プロナビゲーター紹介



ラッパー

DOTAMA
(DOTAMA先生)

両親、祖父、曾祖父までみな教員という家庭で育つ。高校は進学高で部活も生徒会の会計。高校卒業後、地元・栃木で約10年間働きながら音楽活動を続け、数々のMCバトル（ラップ競技会）で好成績をおさめ、音楽業界で頭角を現す。

ワークの概要

自分が何を/なぜ/どのように好きなのかを考えることは、自分自身を大事にすることや、その人固有の創造性にもつながります。周りに合わせることを覚え始める小学生こそ、自分の好きなものを大事にすることが大切です。むしろ自分の好きを相手にも好きになってもらうための技術として、ラップに挑戦します。歌詞づくりを通して、自分の好きを見つめ直し、言語化することで、他人に伝えることができるようになります。言葉をリズムに乗せて伝える楽しさも体験します。



プログラム内容

第1回

【タイトル】 好きを見つけて言葉にしよう

【概要】 好きなもの/ことを、なぜ、どこが好きなのかよく考えて、連想する言葉で好きの木を完成させる。

第2回

【タイトル】 好きなことを歌詞にしてみよう

【概要】 好きなもの/ことについて6つの問いに答えながら、歌詞にしていく。

第3回

【タイトル】 韻ってなんだろう

【概要】 韻を踏むとは何かを学び、言葉のリズムを体得する。

第4回

【タイトル】 歌詞を仕上げて発表しよう

【概要】 韻を踏んだ歌詞を完成させて、自分も相手も楽しくなる伝え方に挑戦する。